

九州大学 大型計算機センターニュース

No. 204

1980.2.4

福岡市東区箱崎6丁目10番1号
九州大学大型計算機センター
共同利用掛(TEL092-641-1101)
内線 2256

目 次

◇ カルコンプ ファンクショナル ソフトウェア について	1
---------------------------------	---

◇ カルコンプ ファンクショナル ソフトウェアについて

カルコンプファンクショナルソフトウェア(HCBSをベースにしたプロッタ用Fortranサブルーチン群;文献〔1〕, pp. 203~205参照)のうち下記のもので2月1日から使用できるようになりましたのでお知らせします。ファンクショナルソフトウェアの使用法は、3月刊行予定のセンター広報Vol. 13, No. 1に掲載されますが、広報発行まではマニュアル〔3〕をみてください。このマニュアルはセンター図書室とプログラム相談室に置いています。ファンクショナルソフトウェアは、HCBS〔1〕と同じように使用できますので、カタログドプロシジャ、TSSコマンド、プレビューの方法は文献〔1, 2〕を参照してください。

- A. GENERAL (一般的な幾何図形作図ルーチン群)
- B. BUSINESS (事務経営分野の作図ルーチン群)
- C. DRAFTING (設計製図分野の作図ルーチン群)
- D. SCIENTIFIC (科学技術分野の作図ルーチン群)

参考文献

1. 松尾, 二村, 末永, 高木, 古城, 石田, 鬼塚 センターのプロッタシステム—Calcomp HCBSとTektronix CPRの使用法—, 九大大型計算機センター広報, Vol. 12, No. 3, 1979.
2. HCBSとCPR利用のためのTSSコマンドの変更について, 九大大型計算機センターニュースNo. 199.
3. ソフトウェア・マニュアルCALCOMPサブルーチン・パッケージ—ファンクショナル・ソフトウェア—, 吉沢ビジネス・マシンズ社